

名古屋大学≪工学研究科・特任教員≫公募要領

1	募集件名	特任准教授または特任助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	大学院工学研究科物質プロセス専攻物質創成工学講座	
4	募集内容	<p>山内・朝倉研究室では、規則性メソ多孔体の独創的な合成技術を基盤として、種々の新規多孔体の創出と応用研究を行っています。今回は、稲垣特任教授と共に、規則性メソ多孔有機シリカに金属錯体や金属クラスターを固定化したシングルサイト触媒に関する研究に取り組む人材を募集します。</p> <p>[職務内容]</p> <p>(雇入れ直後) 下のどちらかの分野で、研究に従事していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規則性メソ多孔体と金属錯体/クラスター錯体を組み合わせたシングルサイト触媒に関する研究</li> <li>・CO<sub>2</sub>, N<sub>2</sub>等の電気化学変換に利用可能なシングルサイト触媒に関する研究(変更の範囲)</li> <li>・東海国立大学機構が指定する業務</li> </ul>	
		<p>[勤務地]</p> <p>(雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区 (変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所</p>	
		<p>[募集人員] 特任准教授または特任助教・1名</p>	
		<p>[着任時期] 2025年7月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
5	募集研究分野	大分類	環境 エネルギー ナノ材料
		小分類	触媒化学 錯体化学 電気化学
6	勤務形態	<p>常勤(任期付)</p> <p>契約期間: 期間の定めあり(採用日から2026年3月31日まで)</p> <p>試用期間: あり(採用日から6か月)</p> <p>契約の更新可能性: 有(契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断)</p> <p>通算契約期間: 最長2028年3月31日まで</p>	
7	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件(学位などを含む)・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・博士学位を有している者</li> <li>・金属錯体/クラスター錯体の触媒特性に関する研究経験をお持ちの方、あるいは電気化学反応の研究経験をお持ちの方</li> <li>・自身で実験を行える方</li> </ul>	
8	待遇	<p>[採用後の待遇(給与、勤務時間、休日、保険等)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。</li> </ul> <p><a href="https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm">https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。</li> </ul> <p><a href="https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm">https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm</a></p>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。</li> <li>・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）</li> <li>・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険</li> <li>・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止</li> </ul>
9	応募期間	2025年4月14日～2025年8月31日
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 履歴書（写真付）</li> <li>2. 研究業績リスト（原著論文、総説、著書、特許、受賞、その他）</li> <li>3. 外部資金獲得状況（代表と分担を分けること）</li> <li>4. 主要原著論文別刷またはコピー（5編以内）</li> <li>5. これまでの研究概要（A4版で2頁以内）</li> </ol> <p>以上の書類を、応募期間内（必着）にEメールにて提出ください。</p> <p>提出先；inagaki.shinji.e7@f.mail.nagoya-u.ac.jp  問合せ先：名古屋大学大学院工学研究科 稲垣伸二  電話：052-789-3270</p>
		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接を実施。</li> <li>・面接実施者については、電話で連絡を行う。</li> </ul>
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</li> <li>・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。  ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：  <a href="https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/">https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</a>  ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&amp;ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion &amp; Belonging: DEIB) 推進宣言：  <a href="https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html">https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</a></li> <li>・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。</li> <li>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li> <li>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</li> <li>・面接に要する交通費は支給しません。</li> <li>・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</li> </ul>